	平成24年							行政事業レビューシー				(国土交通省)			
事	業名		適正	Eな建設リサ	イクルの推進		担当部	局庁		土地・	建設産業局			<b>或責任</b> を	旨
	製料・ 予定)年度			H24	~		担当記	果室		廷	設業課		課長	青木	由行
会記	計区分			一般会	計		施策	名		9 地球	<sup>找</sup> 温暖化防止等	の環境の	保全を	行う	
(具	体的な(も記載)	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(第7条、第9条)					<b>通知等</b>								
(目打筒潔に	の <b>目的</b> 指す姿を こ。3行程 以内)	く、建	設資材	に係る資材の	)再資源化等に	関する	法律(以下.	、「建	没リー	サイクル法」とし	がに利用・処分さ いう。) の遵守等 向上を図ること <sup>。</sup>	を徹底する	るととも	会」を構	築すべ 設リサ
(5行 内。5	アスベスト含有建材が派法に基づく分別解体・再各段階・各作業において 業概要			別解体・再資業において、 クル推進計画2 基本的考え方、	源化等の適正 アスベスト残存 008(平成20年4月 目標、具体的施策	な実施: ・混入の  : 記入の	を阻害するのおそれの交通省発注の で通省発注のする計画。	ことと 高い	なら要因	らないよう、再生  を分析し、効果 の発注者、受注者が	砕石の材料とないのない。 いなアスベスト なびその関係者を対	なコンクリ 混入防止	Jート堺 策を検	等を取る	り扱う
実別	施方法	口直:	接実施		業務委託等		口補助			貸付 ————————————————————————————————————	口その他				
					21年度		22年度			23年度	24年	度	2	5年度要	求
		予		切予算	_						6			6	
予1	<b>車額・</b>	算の		E予算							_			_	
執	<b>行額</b> ∶百万円)							_							
(+1	173177	,,,		計 ·-				_			6		6		
			執行				_		_						
		執行率(%) — —											. 目標値		
成果目	目標及び	成果指標				単位	<u> </u>	20年度	21年度	22年	度		<sup>宗但</sup> 年度)		
成身	果実績フトカム)	建設廃棄物の再資源化等率				成果実績	%		93.7	_	_		941	以上	
						達成度	%		99.7	_					
=: 1	h = 7 - 4	活動指標					単位	ż	20年度	21年度	22年	度	24年度》	舌動見込	
活動	指標及び 助実績 トプット)	当事業は効果的なアスベスト混入防止策を検討するものであり、活動指標及び活動実績(アウトブット)を定めて実施するという性質のものではない。				活動実績 (当初見込 み)	-		-	-	-		-	-	
単位当たりコスト				-			算出根拠				-				
		目	1 65-11	24年度当初引	5算 25年度要	求									
平成	地球温暖 策調	化防. 調査費		6	6										
2 4	諸	謝金		0.1	0.1										
2	職	員旅費	B	0.3	0.1										
5 年															
· 度 写															
算内															
訳		<u></u> #∔		6	6										

目		事業所管部局による点検	
目	評価	項目	評価に関する説明
的	0	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	建設リサイクル法に基づく基本方針において、国は分 一別解体等及び建設資材廃棄物の再資源化等を促進等
状・ 況予	0	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	促進するために必要な調査、研究開発、情報提供、普及 啓発等に努めることとされているため、各地方公共団体
算の	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	<ul><li>一等の実態等も踏まえつつ、総合的に国が実施すべき事業である。</li></ul>
資金		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
の		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
使れ、		受益者との負担関係は妥当であるか。	
費目		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
•		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
動実		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
績、		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
成		類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
果実績		※類似事業名とその所管部局・府省名	
利見		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
		予算監視・効率化チームの所	
	1		
	1	調査結果の実際の事業への活用など、効果的な施策として効率的に執	行できるよう努めるべき。
		調査結果の実際の事業への活用など、効果的な施策として効率的に執 上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(2	
_			概算要求における反映状況等) 裁者委員会により審議していただき、効率的な執行に努め 競争性の確保に努める。
_		上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(*) 入札及び契約内容の妥当性について、第三者機関である企画競争有証 る。また、事業者がより多く参加できるよう、十分な公示期間の設定等、	概算要求における反映状況等) 競者委員会により審議していただき、効率的な執行に努め 競争性の確保に努める。
		上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点( 入札及び契約内容の妥当性について、第三者機関である企画競争有調 る。また、事業者がより多く参加できるよう、十分な公示期間の設定等、 調査結果は、効果的なアスベスト混入防止の検討に活用していく予定。	概算要求における反映状況等) 競者委員会により審議していただき、効率的な執行に努め 競争性の確保に努める。
_		上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点( 入札及び契約内容の妥当性について、第三者機関である企画競争有調 る。また、事業者がより多く参加できるよう、十分な公示期間の設定等、 調査結果は、効果的なアスベスト混入防止の検討に活用していく予定。	概算要求における反映状況等) 競者委員会により審議していただき、効率的な執行に努め 競争性の確保に努める。
_		上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点( 入札及び契約内容の妥当性について、第三者機関である企画競争有調 る。また、事業者がより多く参加できるよう、十分な公示期間の設定等、 調査結果は、効果的なアスベスト混入防止の検討に活用していく予定。	概算要求における反映状況等) 競者委員会により審議していただき、効率的な執行に努め 競争性の確保に努める。
		上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点( 入札及び契約内容の妥当性について、第三者機関である企画競争有調 る。また、事業者がより多く参加できるよう、十分な公示期間の設定等、 調査結果は、効果的なアスベスト混入防止の検討に活用していく予定。	概算要求における反映状況等) 競者委員会により審議していただき、効率的な執行に努め 競争性の確保に努める。
_		上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点( 入札及び契約内容の妥当性について、第三者機関である企画競争有調 る。また、事業者がより多く参加できるよう、十分な公示期間の設定等、 調査結果は、効果的なアスベスト混入防止の検討に活用していく予定。	概算要求における反映状況等) 競者委員会により審議していただき、効率的な執行に努め 競争性の確保に努める。
_		上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点( 入札及び契約内容の妥当性について、第三者機関である企画競争有調 る。また、事業者がより多く参加できるよう、十分な公示期間の設定等、 調査結果は、効果的なアスベスト混入防止の検討に活用していく予定。	概算要求における反映状況等) 競者委員会により審議していただき、効率的な執行に努め 競争性の確保に努める。
		上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点( 入札及び契約内容の妥当性について、第三者機関である企画競争有調 る。また、事業者がより多く参加できるよう、十分な公示期間の設定等、 調査結果は、効果的なアスベスト混入防止の検討に活用していく予定。	概算要求における反映状況等) 競者委員会により審議していただき、効率的な執行に努め 競争性の確保に努める。
_		上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点( 入札及び契約内容の妥当性について、第三者機関である企画競争有調 る。また、事業者がより多く参加できるよう、十分な公示期間の設定等、 調査結果は、効果的なアスベスト混入防止の検討に活用していく予定。	概算要求における反映状況等) 競者委員会により審議していただき、効率的な執行に努め 競争性の確保に努める。 対象となっている場合はその結果も記載)

資金金金ののがいて ののがいて 万かのがいて 万万				
---------------------------	--	--	--	--

		A.			E.	
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
		#4 · <del>-</del>	(白万円)			(白万円)
	計		0	計		0
		В.			F.	
	費 目	使 途	金 額	費 目	使 途	金額(百万円)
	具 口	<b>皮</b>	(百万円)	頁 口	厌 返	(百万円)
費目•使涂						
費目・使途(「資金の流れ」						
においてブロッ クごとに最大の						
金額が支出されている者につい						
て記載する。費						
において最大の クで報じま出されている。 で記載する。費 目と使途の双方で実情が分かる ように記載)						
ように記載)	計		0	計		0
	П	C.	0	П	G.	
	# 0		金 額	# 0	T	金 額
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	計		0	計		0
	н	D.		н	H.	1
	# 0		金 額	# 0	I	金 額
	費目	使 途	(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
				=1		
	計		0	計		0

### 支出先上位10者リスト A.

A.	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.					
	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

				平成 2	4年行	<b>皮事</b>	業レビュー	<del>・シート</del>		L交i	1603	
事	業名	地方都市に 現	おける不動産の					·建設産業局			<b>戊責任者</b>	
	美開始・ 予定)年度		H 2 4		担当	果室		企画課		課長	開出	 英之
会	計区分		一般会計		施策	名	31 不動産市 備を推進する	場の整備や適コ	Eな土地利	川用のた	-めの条 <sup>.</sup>	件整
(具	<b>処法令</b> 体的な (も記載)		<b>関係する計画、通知等</b>					_				
(目指潔に。	<b>の目的</b> す姿を簡 3行程度 以内)	簡		色の確保が図られ	ていない場合	合があ	る。		-	_	たり、適	正な
(5行程	被災地を含む地方都市 合には、市街地の土地の のまちづくり、円滑な資金 場合の効果、課題、スキ (5行程度以内。 別添可)		地の土地の集約 円滑な資金調道	列用を促進させ 等の観点から	ることが有効可効であると考	である きえられ	。土地の集約利用る。そのため、被	用の手法として、 災地の街なかり	土地の現	物出資	は、住民	主体
実加	施方法	□直接実施	■委託・記	請負 □補	助□	負担	口交付	□貸付	□その	他		
				21年度	22年度		23年度	24年	度	25	5年度要2	犮
	<b>算額・</b> <b>以行額</b> 並:百万円)	予 ———	切予算 エネ質	_				12			11	
		第 補正予算		_								
		1/2	計	_	_		_	12			11	
		I 執行		_	_							
		執行率	(%)	-	_		_					
		成果指標低・未利用地の面積				単位	21年度	22年度	23年	度	目標 (25年	
成	目標及び 果実績 フトカム)				成果実績	万ha	-	-	-		13.	1
					達成度	%	-	-	-			
			活動指標			単位	21年度	22年度	23年	度	24年度活	動見込
活動	指標及び 助実績 ・トプット)		関の分析、実態 動指標の設定は		活動実績 (当初見込 み)						(	
	な当たり コスト		(円/	)	算出根拠							
	費	世 目	24年度当初予算	25年度要求			Ė	Eな増減理由				
平成。		当謝金 	0.1	0	-							
2 4 •		員旅費	0.8	1.0	-							
2 5	不動産市場	<b>整備等推進調査費</b>	11	10	=							
年度予					-							
予算					1							
内訳					-							
		計	12	11	1							

		事業所管部局による点検	
	評価	項目	評価に関する説明
目的	0	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	被災市街地を含む地方都市のまちづくりについて制度   手法に関する検討を行うものであることから、国が実施
予	0	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	すべき事業である。
算の	_	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
金の		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
流れ、		受益者との負担関係は妥当であるか。	
費		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
目・		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
_		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
5		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
貴		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
龙		類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
見		※類似事業名とその所管部局・府省名	
責		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
			に向けた不動産の活用手法等の検討を行うものである。
	·	予算監視・効率化チームの所」	
			₹.
		予算監視・効率化チームの所! 調査結果を活用した新たな制度検討が、地方都市のまちづくりにおいて	見 効果的・効率的な取組を推進するものとなるよう努める
		予算監視・効率化チームの所! 調査結果を活用した新たな制度検討が、地方都市のまちづくりにおいて き。	見 効果的・効率的な取組を推進するものとなるよう努める
	-	予算監視・効率化チームの所! 調査結果を活用した新たな制度検討が、地方都市のまちづくりにおいて き。	見 効果的・効率的な取組を推進するものとなるよう努める 既算要求における反映状況等)
	-	予算監視・効率化チームの所! 調査結果を活用した新たな制度検討が、地方都市のまちづくりにおいてき。 上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(材 新たな制度検討にあたっては、地方都市のニーズを踏まえ、まちづくりに	見 効果的・効率的な取組を推進するものとなるよう努める 概算要求における反映状況等) おける効果的・効率的な取組の推進に資するものとなる
	-	予算監視・効率化チームの所! 調査結果を活用した新たな制度検討が、地方都市のまちづくりにおいてき。  上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(を 新たな制度検討にあたっては、地方都市のニーズを踏まえ、まちづくりにおう努める。	見 効果的・効率的な取組を推進するものとなるよう努める 既算要求における反映状況等) おける効果的・効率的な取組の推進に資するものとなる。
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	予算監視・効率化チームの所! 調査結果を活用した新たな制度検討が、地方都市のまちづくりにおいてき。  上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(を 新たな制度検討にあたっては、地方都市のニーズを踏まえ、まちづくりにおう努める。	見 効果的・効率的な取組を推進するものとなるよう努める 概算要求における反映状況等) おける効果的・効率的な取組の推進に資するものとなる。
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	予算監視・効率化チームの所! 調査結果を活用した新たな制度検討が、地方都市のまちづくりにおいてき。  上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(を 新たな制度検討にあたっては、地方都市のニーズを踏まえ、まちづくりにおう努める。	見 効果的・効率的な取組を推進するものとなるよう努める 概算要求における反映状況等) おける効果的・効率的な取組の推進に資するものとなる。
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	予算監視・効率化チームの所! 調査結果を活用した新たな制度検討が、地方都市のまちづくりにおいてき。  上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(を 新たな制度検討にあたっては、地方都市のニーズを踏まえ、まちづくりにおう努める。	見 効果的・効率的な取組を推進するものとなるよう努める 概算要求における反映状況等) おける効果的・効率的な取組の推進に資するものとなる
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	予算監視・効率化チームの所! 調査結果を活用した新たな制度検討が、地方都市のまちづくりにおいてき。  上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(を 新たな制度検討にあたっては、地方都市のニーズを踏まえ、まちづくりにおう努める。	見 効果的・効率的な取組を推進するものとなるよう努める 概算要求における反映状況等) おける効果的・効率的な取組の推進に資するものとなる

		A.			E.	
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
		#4 · <del>-</del>	(白万円)			(白万円)
	計		0	計		0
		В.			F.	
	費 目	使 途	金 額	費 目	使 途	金額(百万円)
	具 口	<b>皮</b>	(百万円)	其 口	厌 返	(百万円)
費目•使涂						
費目・使途(「資金の流れ」						
においてブロッ クごとに最大の						
金額が支出されている者につい						
て記載する。費						
において最大の クで報じま出されている。 で記載する。費 目と使途の双方で実情が分かる ように記載)						
ように記載)	計		0	計		0
	П	C.	0	П	G.	
	# 0		金 額	# 0	T	金 額
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	計		0	計		0
	н	D.		н	H.	1
	# 0		金 額	# 0	I	金 額
	費目	使 途	(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
				=1		
	計		0	計		0

### 支出先上位10者リスト A.

A.	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.					
	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

						平成2	4	年行政	非業	レビ	ューシ	/—	<del>于太田 /</del> 卜		]土	交通	
事	業名		不動産	市場整備	・活性	上化の推進		担当部					 设産業局	Ï		成責任	
	開始 • 定)年度			H24	ļ~			担当認	果室	不	動産業課	•不重	動産市場整備		課長 課長	野村石川	正史
会言	†区分			一般	会計			施策	名		不動産市推進する	場の	整備や適正	な土地利	用の	ための	条件整
(具	<b>心法令</b> 体的な も記載)	- 「持続可能で活力ある国土・地域づくり」を進める			関係する通知	等		の不動産の	عور	要拡大を図り	- 我が国	经济の	)活性(	とこつな			
(目指簡潔に	<b>の目的</b> 旨す姿を こ。3行程 以内)	げる	ことが重	要であり、艮	た存入	らずってりません。 たックの有効がの整備・活性	舌用	も含め、流道									
(5行	<b>集概要</b> f程度以 训添可)	・宅地建物取引業者のコンサルティング機能向上、関連事業者との連携に関する取組や中古住宅の取引には情報についての情報提供体制、住宅の性能や品質を重視した建物評価手法の構築等について検討を行うな市場の活性化を行う。 ・マンションの適切な管理が行われるよう、管理業者の実態調査を行う。 ・公益的施設における不動産証券化手法の活用や不動産証券化による地域活性化の推進に向けた検討等である。 市場の活性化を図る。					ど、中	古不動	産流通								
実施	<b>地方法</b>	□直	接実施	■委	託∙請	負 🗆	補助	b 🗆:	負担	[	口交付		□貸付	□その	他		
				- :	:	21年度		22年度		2	23年度		24年		2	5年度	要求
	<b>算額・</b> 執 <b>行額</b> ∷百万円)	予		リラ算 - マダ		0		0			0		143	<u> </u>		244	
予算		算の		E予算		0		0			0						
執		状況		<b>遠し等</b> 		0		0			0						
(+12		776		計		0		0			0						
		執行額		額	0		0	0		0							
			執行率	(%)		_		_			_				_		
成里日	目標及び	成果指標 不動産市場整備・活性化の推進のため宅建業				単位	2	21年度		22年度	23年	度	目(	標値 年度)			
成男	実績	者のコンサルティング機能の向上や関連事業者 との連携に関する取組やマンション管理業者の															
		実態調査等を行うものであり、定量的な成果目 標及び成果実績を示すことは困難である。			目	達成度	%										
汗動也	と振 ひょぐ			活動	指標				単位	2	21年度		22年度	23年	度	24年度	活動見込
活動	指標及び 助実績							活動実績									_
())	トプット)							(当初見込み)				(	)	(	)	(	)
	:当たり Iスト			(	円/	)		算出根拠		1		1				l	
		10 目		24年度当初	予算	25年度要求					Ē	主なは	曽減理由				
平成	討	謝金			1		5										
2 4	職	員旅費	ŧ		2		2 持	寺続可能で活	舌力あ	る国土	づくりを確	実に	進めるため	に必要な組	圣費と	して要え	求増と
2		等旅			1		4 %	らっている。									
5	不動産市場	<b>整備等</b> 指	推進調査費		138	23	4										
年度予算																	
算				_													
内訳		=1			143	24	.4										
		計			140	24	-										

		事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明		
目的	0	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。			
状・況予	0	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	<ul><li>消費者が安心して中古不動産の取引が行うことができる流通市場の整備等を図るものであり、国民のニーズと も合致している。</li></ul>		
第の	_	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。			
資金		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。			
の		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。			
使れ、		受益者との負担関係は妥当であるか。			
費		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			
目・		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			
活		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。			
動		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。			
実績、		活動実績は見込みに見合ったものであるか。			
成単		類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。			
果実績		※類似事業名とその所管部局・府省名			
<b>不</b> 員		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			

本事業は、持続可能で活力ある国土・地域づくりを進めるため、国が、既存ストックの有効活用も含め、流通市場の整備・活性化を図るなど とともに、消費者が安心して取引を行うことができるよう不動産市場の整備・活性化を推進するものである。

### 予算監視・効率化チームの所見

持続可能で活力ある国土・地域の形成、持続可能な低炭素・循環型社会の構築の観点から優先度の高い事業であり、効果的な 施策として効率的に執行できるよう努めるべき。

### 上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)

持続可能で活力ある国土・地域づくりの形成、持続可能な低炭素・循環型社会の構築するためにも既存ストックの有効活用も含め た不動産流通市場の整備・活性化を図ることが必要であり、またあわせて消費者が安心して取引を行うことができることが重要であ るところ、これらを実現するため必要な不動産市場整備・活性化のための調査・検討等の経費を要求するものである。 なお、執行にあたっては企画競争の実施等、適切な執行に努めているところである。

#### 補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)

## 関連する過去のレビューシートの事業番号

	※平成23年度実績を記入
資金の流れ 次会の平は	
(資金の受け 取り先が何を	
行っているか	
資金の流れ (資金の受け 取りまが何を 行っているか について補足 する)(単 位:百万円)	
する)(単	
位:日万円)	

		A.			E.	
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
		#4 · <del>-</del>	(白万円)			(白万円)
	計		0	計		0
		В.			F.	
	費 目	使 途	金 額	費 目	使 途	金額(百万円)
	具 口	<b>皮</b>	(百万円)	其 口	厌 返	(百万円)
費目•使涂						
費目・使途(「資金の流れ」						
においてブロッ クごとに最大の						
金額が支出されている者につい						
て記載する。費						
において最大の クで報じま出されている。 で記載する。費 目と使途の双方で実情が分かる ように記載)						
ように記載)	計		0	計		0
	П	C.	0	П	G.	
	# 0		金 額	# 0	T	金 額
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	計		0	計		0
	н	D.		н	H.	1
	# 0		金 額	# 0	I	金 額
	費目	使 途	(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
				=1		
	計		0	計		0

# 支出先上位10者リスト

Α.	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.					
	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

				平成2	4 1	年行政:	事業	レビューシ	ート			交通:	省)
事		建設工事に 態調査	おける公衆災害			担当部			·建設産業局			<b>或責任</b>	
	開始・	ALV 18-1 12.	H24~			担当記	課室	<u> </u>	建設業課		課長	青木	由行
	H区分		一般会計	-		施策	名	3	2 建設市場の	整備を促	進する	5	
(具	<b>処法令</b> 体的な も記載)	建設耒法第28余			関係する計画、 通知等 「建設工事公衆災害防止対策要綱の制定について (平成5年1月12日 建設省経建発第1号)					て」			
(目抄		建設業者は、許可を受けた建設工事において、法令遵守のもと適切な施工管理、安全管理を行うことが求められる。しかしながら、解体工事の倒壊事故等、一般の人や財産に危害を与えるような公衆災害が後を絶たないのが現状である。本事業においては、建設工事における公衆災害の原因を多角的に分析し、公衆の安全に資することを目的とする。											
(5行		析、遵守すべ	き法令と必要な	手続きの整理	、安全	e対策上必	要ある	の発生事例につし らいは有効な施工 )公衆災害防止対	技術の特性等の	調査等を	実施し	、潜在	的に存
実別	<b>拖方法</b>	□直接実施	■委託・	請負   □	補助		負担	口交付	口貸付	□その	他		
				21年度		22年度		23年度	24年	度	2	5年度	要求
		予	切予算	_		_		_	7				
予算	車額・	Ø 484	O 49+41 77		_			_					
	<b>行額</b> :百万円)	状											
		計		_	_			_	7				
		執行額		_		_							
		執行率(%) — —							ケェ 目標値		堙値		
成里日	目標及び		成果指標				単位	21年度	22年度	23年	度		年度)
成男	<b>果実績</b> アトカム)	建設工事に携わる技術者のうち技術検定合格 者の比率			成果実績	%	87	88	88			90	
					達成度	%	96.70%	97.80%	97.80	0%			
			活動指標	Į.			単位	21年度	22年度	23年	度	24年度	活動見込
活動	指標及び 助実績 トプット)	建設工事の公衆災害防止対策ガイドライン(仮称)の策定				活動実績 (当初見込 み)	式	0	0	0	)	(	
単位当たり コスト 6,016円(調査業務委託額/調査表配で			<b>/調査表配布</b> 3	数)	算出根拠	調査乳	業務委託額(人件: 票配布数=1,000( 当たりコスト=6,01	件)		件			
		世 目	24年度当初予算		ŧ			Ė	Eな増減理由				
平成		謝金	0.5	0.4									
2 4		員旅費	0.2	0.1									
2		等旅費	0.4	0.3									
5	建設市場整	整備推進調査費	6	6									
年度予算													
算内													
訳		<b>=</b> ∔	7	7	=								

	事業所管部局による点検	
評価	項目	評価に関する説明
0	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	建設工事施工中における公衆災害を未然に防止す
0	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業 となっていないか。	──めの調査であり、優先度の高い事業である。 ・ 調査対象となる公衆災害が全国で発生していること 
_	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	事業である。
	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	※類似事業名とその所管部局・府省名	
析、遵守	」 は、建設工事における公衆災害を未然に防ぐため、各種の公衆災害の発 すべき法令と必要な手続きの整理、安全対策上必要あるいは有効な施。	
	ますべき法令と必要な手続きの整理、安全対策上必要あるいは有効な施	
析、遵守	ますべき法令と必要な手続きの整理、安全対策上必要あるいは有効な施	工技術の特性等の調査等を実施し、その対策を検討す
析、遵守のである	すべき法令と必要な手続きの整理、安全対策上必要あるいは有効な施 。	工技術の特性等の調査等を実施し、その対策を検討す
析、遵守のである	すべき法令と必要な手続きの整理、安全対策上必要あるいは有効な施。。	工技術の特性等の調査等を実施し、その対策を検討す
析、遵守る	すべき法令と必要な手続きの整理、安全対策上必要あるいは有効な施工 予算監視・効率化チームの所 調査結果の実際の事業への活用など、効果的な施策として効率的に執	工技術の特性等の調査等を実施し、その対策を検討す 見 .行できるよう努めるべき。 概算要求における反映状況等)

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年行政事業レビュー

平成23年行政事業レビュー 新24-2015

資金金金ののがいて ののがいて 万かのがいて 万万				
---------------------------	--	--	--	--

		A.			E.	
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
		#4 · <del>-</del>	(白万円)			(白万円)
	計		0	計		0
		В.			F.	
	費 目	使 途	金 額	費 目	使 途	金額(百万円)
	具 口	<b>皮</b>	(百万円)	其 口	厌 返	(百万円)
費目•使涂						
費目・使途(「資金の流れ」						
においてブロッ クごとに最大の						
金額が支出されている者につい						
て記載する。費						
において最大の クで報じま出されている。 で記載する。費 目と使途の双方で実情が分かる ように記載)						
ように記載)	計		0	計		0
	П	C.	0	П	G.	
	# 0		金 額	# 0	T	金 額
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	計		0	計		0
	н	D.		н	H.	1
	# 0		金 額	# 0	I	金 額
	費目	使 途	(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
				=1		
	計		0	計		0

# 支出先上位10者リスト

Α.	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.					
	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

平成24年行政事業レビューシート (国土交通							交通省	)					
事	業名	我が国建設業の海外展開の促進			担当部	局庁	土地	土地·建設産業局			作成責任者		
	美開始・ 予定)年度	H24∼			担当記	果室	建設業課	建設業課国際建設振興室			事官(建設第 小林 高		
<b>会計区分</b> 一般会計				施策	(名	3	32 建設市場の整備を促進する						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)		-				関係する計画、					を通省成長	戦	
<b>事業の目的</b> (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)		ラ需要の発生		いる。このような	は中で	、我が国建	建設業	を中心とする世界の の持続的な発展を					
(5行	<b>業概要</b> 行程度以 引添可)	我が国建設業の持続的な発展を図り、我が目ナーの開催による情報収集・提供の強化、②確保、③紛争裁定委員会(DAB)の活用促進場戦略の構築 を行うことにより、土木・建築の			②アシ 佳なと	ジアの大学 による契約	等と我	が国建設企業となった。 ク管理の強化、	の人材交流制度 )海外建設事業(	の構築等 の新分野	による への参	人材の育成 画のための	ķ•
実施	施方法	□直接実施	■委託・詢	 青負    □ 	l補助	:	負担	□交付	口貸付	ロその	口その他		
				21年度		22年度		23年度	24年	度	25年度要求		
		予	初予算				$\dashv$		61				
	算額·	0	正予算 越し等	_									
	<b>\行額</b> ∷百万円)	状   <sup>繰開</sup>   況	計	_					61				
		執行					_		-				
		執行率		_		_							
		成果指標					単位	21年度	22年度	23年	度	目標値 (32年度	
成	目標及び 果実績 フトカム)	我が国建設企業の新規年間海外受注高			成果実績	百万	円 696,889	907,204	1,350,	270	2兆円		
(,,	,,,,,,				達成度	%						<i></i>	
		活動指標 我が国建設企業の海外展開を促進するために 実施したセミナー等の業務発注件数				単位	21年度	22年度	23年	度	24年度活動	見込	
活動	指標及び 動実績 ・トプット)				活動実績 (当初見込 み)			( )	(	)		)	
	対当たり コスト	(円/ )		算出根拠									
		費 目	24年度当初予算	25年度要求	ξ			Í	上な増減理由				
平成		<b>計</b> 謝金	0.6	1.7									
2 4		等旅費	0.1	4.6									
2	職員旅費 建設市場整備推進調査費		1 59	225									
5 年	建议印场的	企佣任进调宜复	59	225									
度予算					_								
内					$\dashv$								
訳	計		61	232	$\dashv$								

		事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明		
目的	0	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。			
状 況予	0	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業 となっていないか。	我が国の経済戦略を実現するため、国として早急に実施すべき優先度の高い事業である。		
算の	_	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。			
資金		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。			
の		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。			
・ 使れ、		受益者との負担関係は妥当であるか。			
費		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			
目 ·		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			
活		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。			
動実		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。			
積		活動実績は見込みに見合ったものであるか。			
成里		類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。			
果実		※類似事業名とその所管部局・府省名 総合政策局国際政策課			
績		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			

国内建設市場が縮小し、競争がさらに厳しさを増す中で、アジアを中心とする世界の建設市場では、経済成長に伴い膨大なインフラ需要の 発生が見込まれている。このような中で、本事業は、我が国建設業の持続的な発展を図り、我が国の成長戦略を実現するため、地方・中小 建設企業を含む我が国建設企業の海外展開を支援し、建設企業の新規年間海外受注高を成果目標として実施するものである。

## 予算監視・効率化チームの所見

成長戦略の推進の観点から優先度の高い事業であり、効果的な施策として効率的に執行できるよう努めるべき。

### 上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)

平成22年6月に閣議決定された「新成長戦略」においては、「土木・建築等で高度な技術を有する日本企業のビジネス機会も拡大する。(略)日本の建設業のアジア展開を後押しする」ことが掲げられ、平成24年7月に閣議決定された「日本再生戦略」においては、「2020年度までに建設企業等の海外展開支援により、建設業の新規年間海外受注高2兆円以上を実現する」ことが掲げられている(平成23年度は1兆3,503億円)ところであり、意欲と能力を有する地方・中小建設企業の海外進出の促進は、我が国建設業の海外建設市場の裾野を拡大し、我が国建設業の持続的な発展のみならず、地域の活性化にも資するものであることから、国として、我が国建設企業の海外展開に資する環境を整備するとともに、意欲と能力のある地方・中小建設企業が海外展開への「日本のの一株」を終る出出まる「日本をのなま」を発 「初めの一歩」を踏み出せるよう積極的な支援を行う。

#### 補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)

### 関連する過去のレビューシートの事業番号

資金金金ののがいて ののがいて 万かのがいて 万万				
---------------------------	--	--	--	--

		A.			E.	
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
			(白万円)		27 (2	(白万円)
	計		0	計		0
		В.			F.	
	費 目	使 途	金 額	費 目	使 途	金額(百万円)
	見口	区 选	(百万円)	貝口	区 巡	(百万円)
費日•使涂						
費目・使途(「資金の流れ」						
においてブロッ クごとに最大の						
金額が支出されている者につい						
て記載する。費						
において最大の クで報じま出されている。 で記載する。費 目と使途の双方で実情が分かる ように記載)						
ように記載)	計		0	計		0
	П	C.	0	П	G.	
	# 0		金 額	# 0	1	金 額
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	1					
	計		0	計		0
	н	D.		н	H.	1 3
	# 0		金 額	# 0	I	金 額
	費目	使 途	(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	=1			=1		
	計		0	計		0

# 支出先上位10者リスト

Α.	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.					
	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					